

JR西労組

WEST UNION

創造・参加・実践

No. 370-2

WING

福岡地本ニュース

JR西労組福岡地方本部
福岡市博多区博多駅前 1-32-1
TEL 092-483-1148
発行責任者 米村 弘隆
編集責任者 尾崎 翼

≪ 第一弾の続き ≫



伊東代議員 (博多駅)

▼契約社員の社員化試験の合格率について▼駅ホームの熱中症対策にウォーターサーバーの設置を▼博多南駅のホーム拡張と安全対策を▼接客服で訓練を行うと汚れるので、技術服の貸与を▼作業の競合を解消する為にシステムでの話し合いを



坂田代議員 (福岡支部)

▼ダウンタイム軽減の為に、異常時用の制服やヘルメットを予備で配置された▼区所により異なる保護具について、情報の共有を▼運転適性検査について

て、再受験を▼博総リニールの進捗状況と保線管理室の意見も取入れられた▼逸脱防止ガードの工事など、業務量と要員の見直しが必要



白木代議員 (運用センター)

▼機器・部品の仕様を統一することでミス防止と予備品の確保ができる▼ダウンタイムの軽減の為に、復旧作業の振返りを



坂本代議員 (列車区)

▼契約社員の社員化を▼シニア社員の繁忙期手当の新設を▼九州地区からの特急通勤の緩和を



大戸代議員 (博総支部)

▼グループを含めた安全確立と環境整備を▼新幹線の安全・安定輸送の為に実効性のあるものに▼技術力と要員確保について、将来を見据えた計画を



山下代議員 (列車区)

▼運転士から車掌への担務

変更について、シニア社員増加に伴い変更頻度が早まっている▼携帯電話ケースのサイズ拡大を▼車掌の乗組み数と警備員の巡回各館の延長を



鶴成代議員 (小倉駅)

▼悩まずに列車を止められる判断ができる安全対策の強化を▼ITVは朝日で見え難い時がある。駅係員の配置を▼運転適性、SD判定が出た時点で勤務変更が発生している。考え方の見直しを▼契約社員の採用困難に対し、寮の使用許可を▼深夜帯の車イス対応のあり方について



貴島代議員 (電車センター)

▼新幹線鉄道事業本部となり各現場で要員・人材が不足している▼全般検査の入場前ダクト清掃について以上、13名の代議員から発言があり、各質疑に対し執行部および中央本部、新幹線協議会から回答がな

され、川西書記長の総括答弁では、被災者救援カンパへの取組み要請の後、福岡地本として新幹線のさらなる安全体制の強化に取組むことをはじめ、春季生活闘争、業務課題、職場課題、組織と政治、統一地方選挙等に対し先頭に立つて支部・分会と連携した取組みを進める。その為には分会活動が重要であり、分会の活性化が運動の原点であるとの決意が述べられました。その後、全ての議案に対し採決がなされ、満場一致で承認され、選挙管理委員会より新役員の選出について結果報告がなされた。



今大会の役員改選では、2011年から7年に亘り福岡地方本部の運動を牽引して頂いた竹本俊文委員長をはじめ、村井正美さん、久保田恵介さんが退任されました。この間、執行部を支えご尽力頂いたことに感謝申し上げます。新執行部には、福岡地本6代目の執行委員長となる米村弘隆さん(現・新幹線協議会事務局長)、執行委員

選出され、12名体制となりました。最後に、米村執行委員長の初めてとなる力強い「団結ガンパロー」で大会を終了しました。参加された代議員および傍聴者の皆さん、お疲れ様でした。

《団結ガンパロー》

働く立場から真の安全確立
新幹線ブランドの信頼回復
福岡地方本部の活動の充実強化
来るべき参議院選挙、統一地方選挙での柿本・梶原 必勝に向けて
団結してガンパロー



緊急支援カンパ

大阪北部地震、西日本豪雨により被災された組合員への支援を目的に、1人1000円以上の支援カンパに取組んでおり、全組合員の協力を願います。

実施期間 9月21日まで

頑張れ西日本!!負けるな西日本!!
西日本旅客鉄道労働組合 JR西日本グループ労働組合連合会

2018年度 福岡地方本部執行部

Table with 4 columns: 役職名, 氏名, 所属機関, 再・新. Lists board members like 米村弘隆, 田中孝志, etc.

《退任された役員》
執行委員長 竹本 俊文 工務博多
執行委員 村井 正美 博多駅
執行委員 久保田 恵介 福岡支社
退任された役員の方々のこれまでのご活躍に感謝もうしあげます。また、新執行部をよろしくお願ひ致します。